

# 福岡県学力・学習状況調査結果について

(第6学年：平成23年9月27日実施)

## 1 学力状況調査について

A 調査(国語A、算数A)	B 調査(国語B、算数B)
主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題
身につけておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容 実生活において不可欠であり常に活用できることが望ましい知識・技能に関する内容	知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力に関する内容 様々な問題解決のための構想を立て、実践し、評価・改善する力などにかかわる内容

## 2 本校の調査結果について

福岡市では、全国標準と対比して、「上回っている」「やや上回っている」「同程度である」「努力を要する」というコメントで各学校の調査結果をお知らせしています。

### (1) 国語 A

- ・本校の正答率は、全国標準を上回っています。
- ・主語を置き換えて文を書き直すことに課題があります。

### (2) 算数 A

- ・本校の正答率は、全国標準を上回っています。
- ・全問題に無回答児童がありません。

### (3) 国語 B

- ・本校の正答率は、全国標準を上回っています。
- ・伝記を比べて読み、登場人物の心情を表す言葉を抜き出して書くことに課題があります。

### (4) 算数 B

- ・本校の正答率は、全国標準をやや上回っています。
- ・示されている正しい情報を選び、その理由を記述することに課題があります。

## 2 今後の取組について

### (1) 国語

自分の考えを文章に表すために、必要な情報を選び、場面や目的に応じて書く機会を増やします。文章の内容を正しく読み取るために、文章の構成や表現の工夫に着目して読む指導を行います。学年の新出漢字を1学期に集中的に学習し、チャレンジタイムでの反復学習により習得率を向上させ、漢字での表記や熟語への関心を高めます。

### (2) 算数

自分の考えを図や式、言葉を使って書くことや、考えを順序よく伝える活動を重視し、友達と考え交流して学ぶ時間を確保し、考える力の深まりと広がりをめざします。

少人数指導により、子どもの学習状況やつまづきを把握し、個別の支援に努めます。

基礎的内容の理解や計算力の向上のために、モジュール学習で反復学習を継続して行います。

子どもは日々、新たな学習と出会い、既習体験を活用し、自らのスタイルで学びます。そのために望ましい生活習慣を基盤に学習規律の定着、学習意識の向上を図ります。自ら学ぶ習慣づくりの一環として、家庭学習の環境づくりへのご協力をお願いします。